

一心太助の天秤棒 ～前の籠には責任を、後の籠には信頼を 肩に担いで売り歩く～

越谷市議員 白川 ひでつぐ

シリーズ/NO 142号



Web サイト



Youtube



Twitter



Spotify

駅頭は小さなドラマの連続だ！

初当選以来6期21年間毎日毎朝続ける東武鉄道の市内6駅での朝の駅立ちは、通算4200日を超えました。私の日々のツイッターのつぶやきから、転載したものを含め、駅前の様々な市民との出会いや何気ない駅前の風景、市民の日常を通した暮らしへの息遣いをエピソード集としてシリーズでお届けしています。

YouTubeの白川ひでつぐ公式チャンネルの登録者は264名を超えました。引き続き配信を継続していますので、これまでのご協力に感謝し、更にご登録をお願いします。

チャンネル登録



高齢男性は、言いたいことだけ言って果たして満足したのか？



今朝の駅立ちは、北越谷駅東口で午前5時45分から開始した。通常通り午前4時過ぎに起床して自宅を午前5時過ぎに出て、駅到着とともに街宣用具を搬出して設置。

駅前清掃を終えて市政レポートを配布したのだが、午前7時30分過ぎに70歳前後の高齢男性が設置してある看板をしげしげと見つめたあと15分近く、話しかけられた。

おたく、市議員？はいそうですが、と返事をした後は、一方的に次々と話し続ける。災害対応で河川の氾濫を防ぐ護岸の高さが低いため越水してしまう。避難所には簡単にはたどり着けない。子育て世代への現在の支援策は贅沢すぎる、そもそも夫婦で年収1000万円ももらっているのに必要がないだろう、と。

このタイプの高齢男性は、こちらの見解や事実を話すと必ず感情的に反論してくるので、黙って聞いていたが市政レポートを配布することが出来ないのも、もうよろしいでしょうか、と話した途端すたすたと去っていかれた。

勿論私の行動を止めたことにも、市政レポートを最低受け取る事にも何の関心もないようだ。要するに自分の不満や意見を吐き出すことが目的で、市政が実際はどうなっているのか、どうなっていくのかは一切眼中にはない。

近年このような高齢者、特に男性が目立っている。しかも全国で初の東京都で制定されたカスタマー防止条例が必要なほど店員への過度なクレイマーが頻発している。その当該者は高齢男性が多いのだが、実は普段は本当に人のいい人間としてふるまっているのに、相手が気に入らない言葉で対応した途端に切れて執拗にネチネチと文句を言い続ける、何度も何度も謝っている中でも。

しかも大抵は自分より格下と思っている女性や若者の場合が多く責任者が社会的地位が高い人間が対応するとおずおずと引き下がる。

やはり、日本は衰退の一途であり貧乏で年寄りが増え続ける国の風景を垣間見る場面だった。そんな気分市政レポート配布の中で午前8時前に馴染みの女性から、トマトやしし唐の差し入れが。時々お父様が家庭菜園で作られた野菜を頂いている。美味しく食べさせてもらった。
(8月7日・水曜日)

9月越谷市議会に提案予定の市長提出議案の事前説明に4時間

今朝の駅立ちは、新越谷駅西口なので午前6時前から市政レポートの配布を開始。開始前に駅前清掃は常態化しているが、最近この駅前には吸い殻やごみの散乱が少なくなった気がしている。私より更に早くにシルバー人材センターの方が清掃をしておられるかもしれない。

午後2時15分、市役所で9月2日開始の9月市議会に提案予定の市長提出議案や(裏へ)

注目の事業等の会派説明が行われた。各議案ごとに担当部長と課長から、会派ごとに市議会開催前に説明会が開催されており、この日は私の所属会派「こしがや無所属の会」の番となった。担当者と事項の説明は以下の通り。

- 1, 副市長・総合政策部長 ①越谷市教育委員会に係る人事議案②越谷サンシティの在り方に関する審議会条例③第5次越谷市総合振興計画後期基本計画策定に向けた令和6年度の市民参加の取り組み
- 2, 総務部長①一般議案(34件総括概要)
- 3, 行財政部長・病院事務部長・建設部長
① 令和6年度一般会計補正予算
② 令和5年度越谷市一般会計歳入最歳出決算認定ほかほか認定9件
- 4, 病院事務部長 ①損害賠償額を定める事
- 5, 消防長 ①消防指令システム整備工事請負契約の締結
- 6, 保健医療部長 ①越谷市看護師等資金貸与条例を廃止する条例
②新型コロナウイルス感染症に対する越谷市の取り組み
③新型コロナウイルスの定期接種
- 7, 都市整備部長・環境経済部長
① 越谷市まちの整備に関する条例の一部改正
② 越谷市土砂の堆積等の規制に関する条例
- 8, 都市整備部長・地域共生部長
① 公共交通サービスの今後の方向性
② 企業との連携による移動販売車の実施
- 9, 学校教育部長
① 越谷市立小中一貫校整備 PFI 事業の進捗状況
② 水泳授業に係るアンケート結果

説明では、担当部からの説明に対して質問や関連の資料請求等も出来るので、初めて聞く内容であっても的を得た質問が出来るかどうか、毎回試される。この問題意識の濃淡で各議員からの質問のレベルも実は執行部はよく見ている。特に議案への質問は、本会場や委員会での質疑にも繋がるものなので、私は質問時間が毎回多いため時間配分も見ながら質問と回答となっている。ただこの日終了したのは午後6時だったため、おそそ4時間丁寧に説明して頂いた。(8月20日・火曜日)

しばらく見ないが、病気なのか体調を崩していたのか、心配の声が寄せられたのだが

今朝の駅立ちは、せんげん台駅東口で午前5時30分から開始した。駅到着は午前5時過ぎで街宣用具の搬出や設置に取り組んでいると、馴染みの高齢女性から声が掛かった。

毎日暑いので体には気を付けて下さい、との言葉とともにカンパを頂いた。封筒に入っているので帰宅して開封したら2000円が同封。

それから、次々と3人の馴染みの市民から、しばらくぶりだが、体調は大丈夫か、あまりに暑いので気になっていたとの心配の声が。

確かに猛烈な暑さと熱帯夜であり体調は万全ではないのだが、8月はお盆休みが入り、また流石に数日は安全のため中止した日もあったのだが、日はそれほどには空いていないとも思う。ただ21年間も毎日毎朝取り組んでいると市民からは駅前の風景として映っているのだろう。嬉しさとともに何よりも体調管理を優先させる時期にもなっている。

午前7時頃には、中年男性から1000円、午前8時頃には馴染みの子育て世代の男性から1000円のカンパが寄せられた。

また、馴染みの高齢女性からは、以前の一心太助の記事の掲載したウトロ祈念館に関して、カンパを募って建設されたことは知らなかったと話して頂いた。

京都府宇治市のこの祈念館を調査した内容に反応して頂いたことにホッとした気分。

午前8時30分過ぎに終了して、迎えに来た妻の車でそのまま直ちに市議会に向かった。

この日午前10時から9月市議会の初日となるためだ。通常通り初日は市長提出議案の提案と主旨説明が、市長から行われた。

(先般、会派への説明された34件の議案が提案された)

しかし、今回は通常と違い初日議会終了後、シェークアウト訓練が実施された。それは災害時を想定して議員全員、緊急放送(訓練用の)を聞いて直ちに30秒間議席の下に頭や体を隠すというものだ。

他の議会では、天井の落下に備えて机の下にヘルメットを常設している議会もある。当然だが執行部席や傍聴席にも必置であるので、何れかの機会を捉えて、越谷市議会でも対応出来るように提案してみたい。(9月2日・月曜日)